

米国における同時多発テロ事件に関する件

9月11日午後10時頃（現地時間同日午前9時頃）に、米国の世界貿易センタービル及び国防総省等を襲った同時多発テロ事件は、瞬時に数多くの尊い人命を奪うという卑劣極まりない行為であり、強い衝撃と憤りを覚えるものである。

このような自由と民主主義を破壊する暴挙は、米国のみならず、民主主義社会に対する重大な挑戦であり、人間として断じて容認できるものではない。我々は、米国民を初め平和を願う世界の人々とともに、怒りを共有し、犠牲者並びにその御家族の方々に対し深く哀悼の意を表し、心からお見舞いを申し上げますものである。

よって、本市議会は、今回の事件を契機として、日本政府を初め世界中の全ての国々が、事件の真相解明とともにテロ根絶と恒久平和の実現に向けて、理性的かつ積極的な取り組みを進めるよう強く求めるものである。

以上、決議する。

平成13年9月21日

仙 台 市 議 会